

北星信用金庫 景況レポート

地域企業景気動向調査／令和7年10月

第59回

INDEX

地域企業景気動向調査概要

地域企業景気動向調査

総合 製造業 卸売業 小売業

サービス業 建設業 不動産業 運輸業

主要経済指標

特別調査「不透明感が増す経済社会情勢と
中小企業経営」

お問い合わせ先

まごころ、きらり
 **北星しんきん**

〒096-0012
名寄市西2条南5丁目5番地
北星信用金庫 地域支援部
Tel 01654-2-1111

第59回 地域企業景気動向調査概要

1. 調査地域

2市5町1村

(名寄市・士別市・美深町・下川町・中川町・剣淵町・和寒町・音威子府村)

2. 調査時点

令和7年9月

3. 調査内容

令和7年7月～9月の実績

令和7年10月～12月の見通し

4. 調査方法

面談聞き取りによる調査

5. 調査対象企業数

100社

区分	調査先数	回答数(件)	回答率(%)
製造業	16	15	93.8
卸売業	9	9	100.0
小売業	24	23	95.8
サービス業	17	17	100.0
建設業	24	24	100.0
不動産業	5	5	100.0
運輸業	5	5	100.0
合計	100	98	98.0

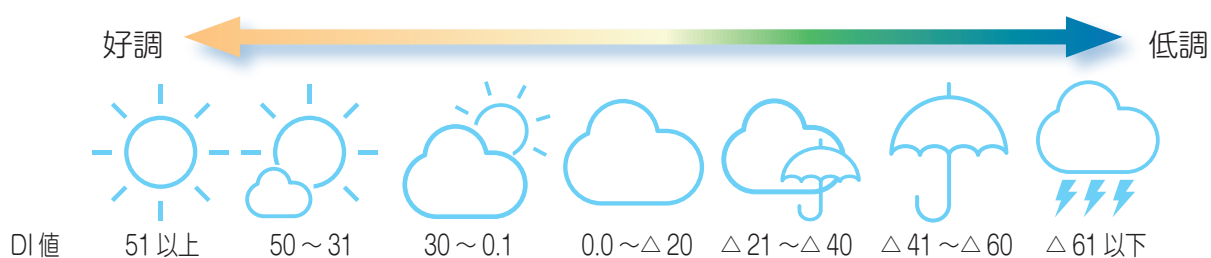
6. 業況判断指数

DI値(Diffusion Index)による判断

DIとは、「好転(上昇)」とした企業割合から「悪化(下降)」とした企業割合を差し引いた数値で、どちらの力が強いかを比べて、景気がどの方向に向かいつつあるかを時系列的にみる方法です。DIが高ければ好景気、低ければ不景気であると判断できます。

7. 天気図の見方

景気指標を総合的に判断して作成

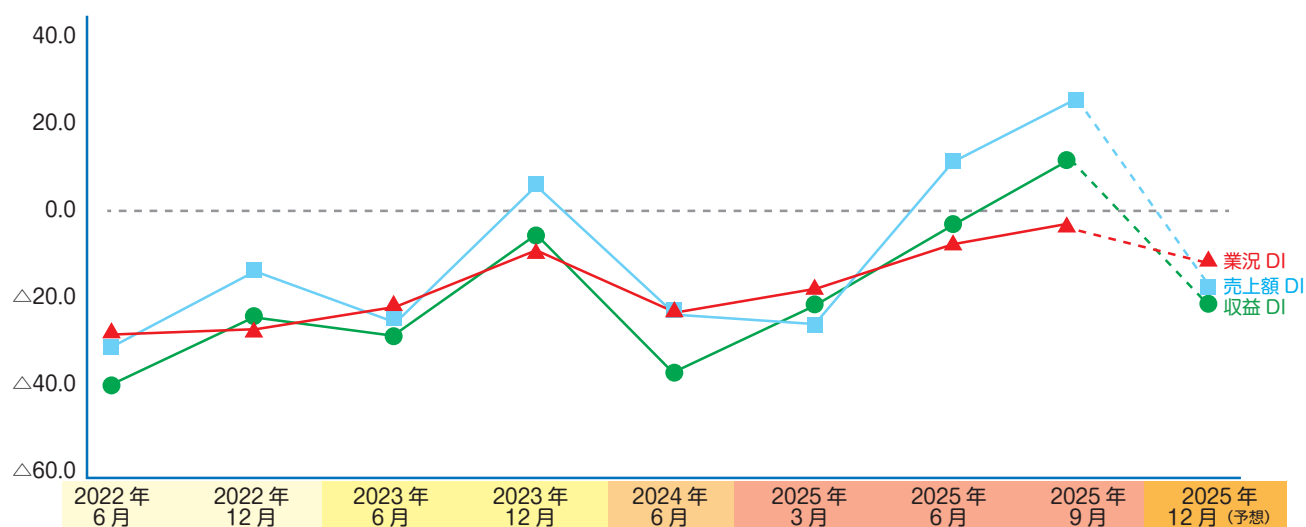


総合



1. 主要指標の推移

	2025 年 3 月期	2025 年 6 月期	今期	見通し
業 況 DI	△ 19.2	△ 11.1	△ 3.1	△ 10.2
売 上 額 DI	△ 26.3	11.1	26.5	△ 15.3
収 益 DI	△ 23.2	△ 2.0	11.2	△ 21.4



2.DI の推移

○販売価格 DI

	2025 年 3 月期	2025 年 6 月期	今期	見通し
製 造	18.8	37.5	33.3	26.7
卸 売	50.0	50.0	44.4	44.4
小 売	83.3	54.2	60.9	56.5
サービス	29.4	5.9	29.4	11.8
建 設	25.0	37.5	12.5	0.0
不 動 産	△ 40.0	40.0	0.0	0.0
運 輸	40.0	40.0	0.0	0.0

※サービス業は料金価格、建設業は請負価格、運輸業は料金価格。

○仕入価格 DI

	2025 年 3 月期	2025 年 6 月期	今期	見通し
製 造	37.5	50.0	46.7	46.7
卸 売	50.0	62.5	66.7	55.6
小 売	83.3	54.2	69.6	65.2
サービス	47.1	41.2	58.8	41.2
建 設	70.8	70.8	58.3	62.5
不 動 産	△ 40.0	60.0	40.0	40.0
運 輸	100.0	0.0	△ 20.0	20.0

※製造業は原材料価格、サービス業・建設業は材料価格、運輸業は燃料価格。

○人手過不足 DI

	2025 年 3 月期	2025 年 6 月期	今期	見通し
製 造	△ 12.5	△ 50.0	△ 40.0	△ 46.7
卸 売	△ 25.0	△ 12.5	△ 44.4	△ 55.6
小 売	△ 33.3	△ 37.5	△ 56.5	△ 56.5
サービス	△ 47.1	△ 47.1	△ 58.8	△ 52.9
建 設	△ 62.5	△ 75.0	△ 83.3	△ 79.2
不 動 産	0.0	0.0	△ 20.0	△ 20.0
運 輸	△ 20.0	△ 60.0	△ 60.0	△ 60.0

○残業時間 DI

	2025 年 3 月期	2025 年 6 月期	今期	見通し
製 造	△ 6.3	△ 6.3	6.7	△ 6.7
卸 売	△ 25.0	0.0	22.2	11.1
小 売	△ 8.3	△ 8.3	4.3	13.0
サービス	5.9	0.0	△ 29.4	△ 23.5
建 設	△ 29.2	△ 8.3	△ 8.3	△ 12.5
不 動 産	20.0	20.0	0.0	0.0
運 輸	△ 60.0	0.0	20.0	60.0

○設備投資の動き

	2026 年 3 月期	2025 年 6 月期	今期	見通し
製 造	31.3	△ 37.5	△ 33.3	△ 26.7
卸 売	△ 12.5	△ 12.5	△ 33.3	△ 33.3
小 売	△ 12.5	△ 16.7	△ 13.0	△ 17.4
サービス	△ 23.5	△ 17.6	△ 41.2	△ 29.4
建 設	△ 12.5	△ 12.5	△ 8.3	△ 12.5
不 動 産	—	—	—	—
運 輸	0.0	20.0	0.0	0.0

※不動産業は設問にない為、データがありません。

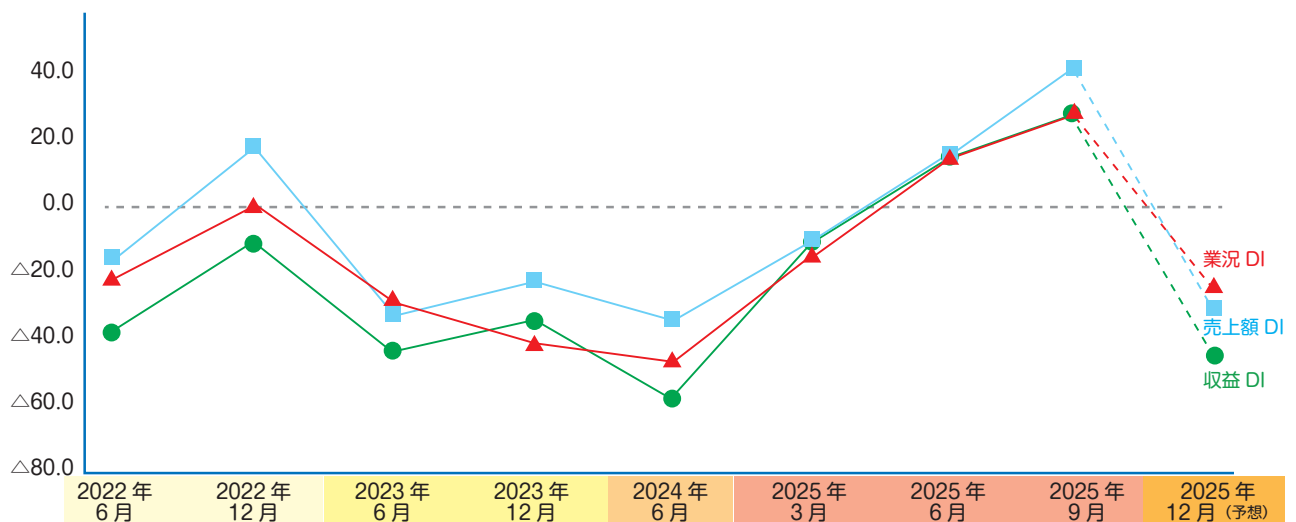


製造業



1. 主要指標の推移

	2025 年 3 月期	2025 年 6 月期	今期	見通し
業 況 DI	△ 18.8	18.8	26.7	△ 26.7
売 上 額 DI	△ 12.5	18.8	40.0	△ 33.3
収 益 DI	△ 12.5	18.8	26.7	△ 46.7



2. 経営上の問題点

	2025 年 6 月期	今期
第 1 位	原材料高 50.0%	原材料高 60.0%
第 2 位	人手不足 37.5%	人手不足 40.0%
第 3 位	売上の停滞・減少 31.3%	工場・機械の狭小・老朽化 33.3%

(複数回答)

3. 当面の重点経営施策

	2025 年 6 月期	今期
第 1 位	経費を節減する 43.8%	経費を節減する 66.7%
第 2 位	販路を広げる 人材を確保する 25.0%	販路を広げる 人材を確保する 26.7%

(複数回答)

調査員の コメント

- ・ 原材料高騰により収益性が低下している。
- ・ 物価高の影響はあるものの、売上は全体的に微増している。

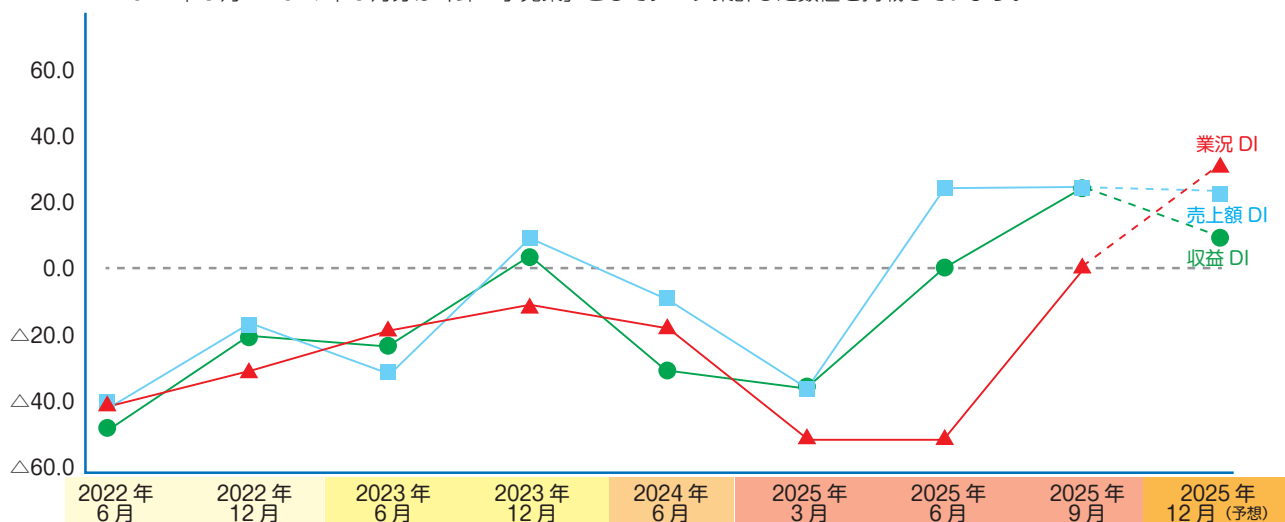
卸売業



1. 主要指標の推移

	2025 年 3 月期	2025 年 6 月期	今期	見通し
業 況 DI	△ 50.0	△ 50.0	0.0	33.3
売 上 額 DI	△ 37.5	25.0	22.2	22.2
収 益 DI	△ 37.5	0.0	22.2	11.1

※ 2022 年 6 月～2024 年 6 月分は「卸・小売業」としてデータ集計した数値を掲載しています。



2. 経営上の問題点

	2025 年 6 月期	今期
第 1 位	売上の停滞・減少 50.0%	人件費の増加 44.4%
第 2 位	取引先の減少 37.5%	人手不足
第 3 位	人手不足 利幅の縮小 人件費の増加 25.0%	利幅の縮小 取引先の減少 33.3%

(複数回答)

3. 当面の重点経営施策

	2025 年 6 月期	今期
第 1 位	情報力を強化する 62.5%	経費を節減する 情報力を強化する 55.6%
第 2 位	経費を節減する 50.0%	
第 3 位	販路を広げる 人材を確保する 37.5%	販路を広げる 人材を確保する 44.4%

(複数回答)

調査員の コメント

- ・旅行や観光による消費に伴い、一部の事業では売上回復が見られるが、全般的には売上は停滞している。
- ・取引先の減少が進み、新規販路拡大が課題。



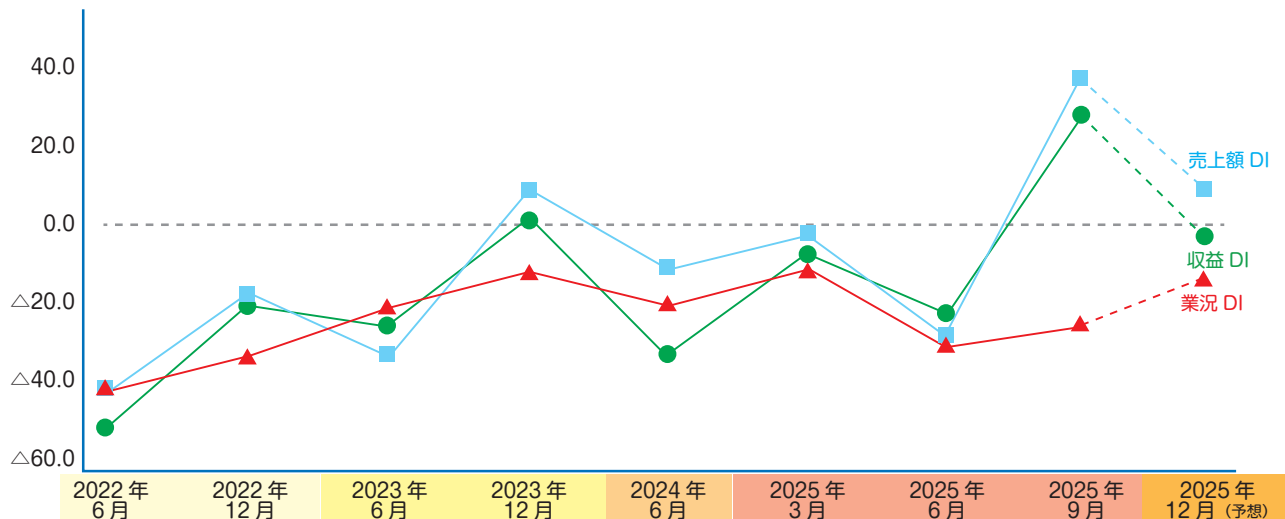
小売業



1. 主要指標の推移

	2025 年 3 月期	2025 年 6 月期	今期	見通し
業 況 DI	△ 12.5	△ 33.3	△ 26.1	△ 13.0
売 上 額 DI	△ 4.2	△ 29.2	34.8	8.7
収 益 DI	△ 8.3	△ 20.8	26.1	△ 4.3

※ 2022 年 6 月～ 2024 年 6 月分は「卸・小売業」としてデータ集計した数値を掲載しています。



2. 経営上の問題点

	2025 年 6 月期	今期
第 1 位	売上の停滞・減少 50.0%	商業人口の減少 56.5%
第 2 位	商圏人口の減少 41.7%	人手不足 39.1%
第 3 位	人手不足 人件費の増加 25.0%	売上の停滞・減少 30.4%

(複数回答)

3. 当面の重点経営施策

	2025 年 6 月期	今期
第 1 位	経費を節減する 70.8%	経費を節減する 73.9%
第 2 位	品揃えを改善する 25.0%	人材を確保する 30.4%
第 3 位	売れ筋商品を取扱う 人材を確保する 20.8%	品揃えを改善する 26.1%

(複数回答)

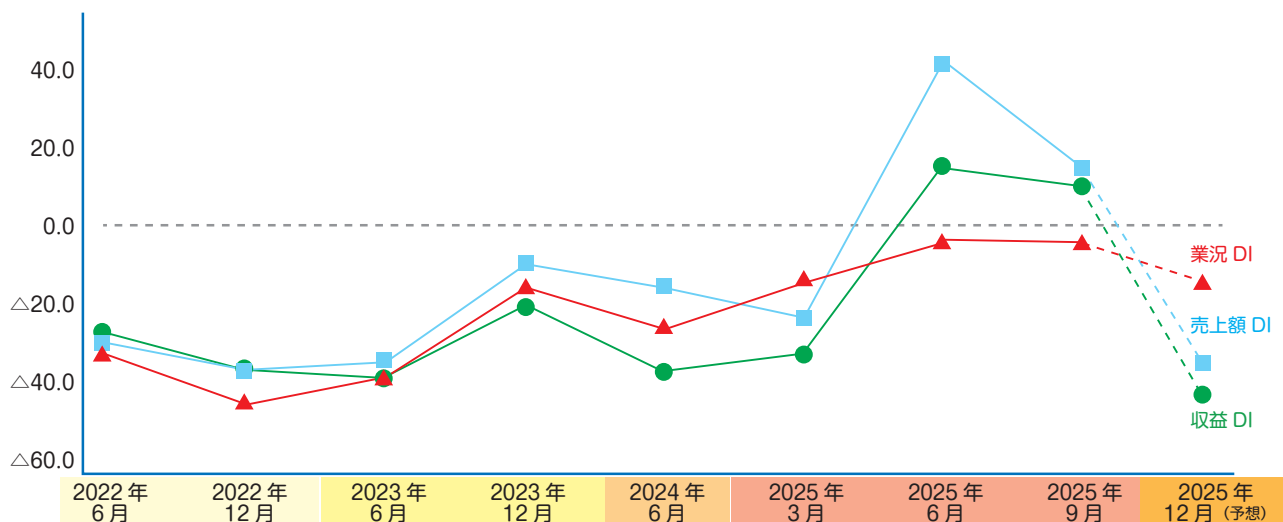
調査員の コメント

- ・仕入価格、配送費、手数料などの価格が上がり、利幅は縮小している。
- ・人手不足は労働体制の見直しを行っている。

サービス業

1. 主要指標の推移

	2025 年 3 月期	2025 年 6 月期	今期	見通し
業 況 D I	△ 17.6	△ 5.9	△ 5.9	△ 17.6
売 上 額 D I	△ 23.5	41.2	17.6	△ 35.3
収 益 D I	△ 35.3	17.6	11.8	△ 41.2



2. 経営上の問題点

	2025 年 6 月期	今期
第 1 位	材料価格の上昇 人件費の増加 41.2%	材料価格の上昇 52.9%
第 2 位	人手不足 商圏人口の減少 35.3%	人手不足 47.1%
第 3 位		売上の停滞・減少 人件費の増加 商圏人口の減少 29.4%

(複数回答)

3. 当面の重点経営施策

	2025 年 6 月期	今期
第 1 位	人材を確保する 41.2%	人材を確保する 52.9%
第 2 位	販路を広げる 35.3%	販路を広げる 機械化を推進する 35.3%
第 3 位	経費を節減する 29.4%	

(複数回答)

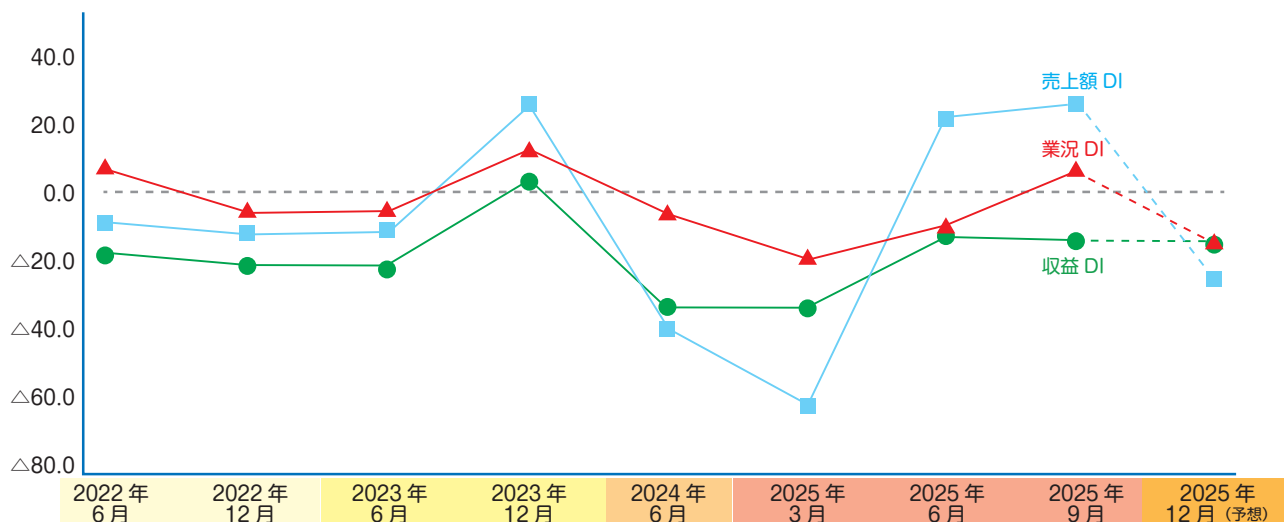
調査員の コメント

- ・売上減少傾向にあるが価格転嫁により収益性は横ばいに推移している。
- ・今後、地域の人口と事業所の減少が進み、消費の低迷が懸念される。

建設業

1. 主要指標の推移

	2025 年 3 月期	2025 年 6 月期	今期	見通し
業 況 DI	△ 20.8	△ 12.5	4.2	△ 16.7
売 上 額 DI	△ 62.5	20.8	25.0	△ 25.0
収 益 DI	△ 37.5	△ 16.7	△ 16.7	△ 16.7



2. 経営上の問題点

	2025 年 6 月期	今期
第 1 位	人手不足 83.3%	人手不足 79.2%
第 2 位	材料価格の上昇 41.7%	材料価格の上昇 45.8%
第 3 位	利幅の縮小 人件費の増加 29.2%	利幅の縮小 37.5%

(複数回答)

3. 当面の重点経営施策

	2025 年 6 月期	今期
第 1 位	人材を確保する 70.8%	技術力を高める 人材を確保する
第 2 位	技術力を高める 58.3%	66.7%
第 3 位	経費を節減する 41.7%	経費を節減する 41.7%

(複数回答)

調査員のコメント

- ・売上は増加しているが材料費高騰から収益性は低下している。
- ・建築工事は減少し、他地域の業者の進出により競合が激しくなっている。

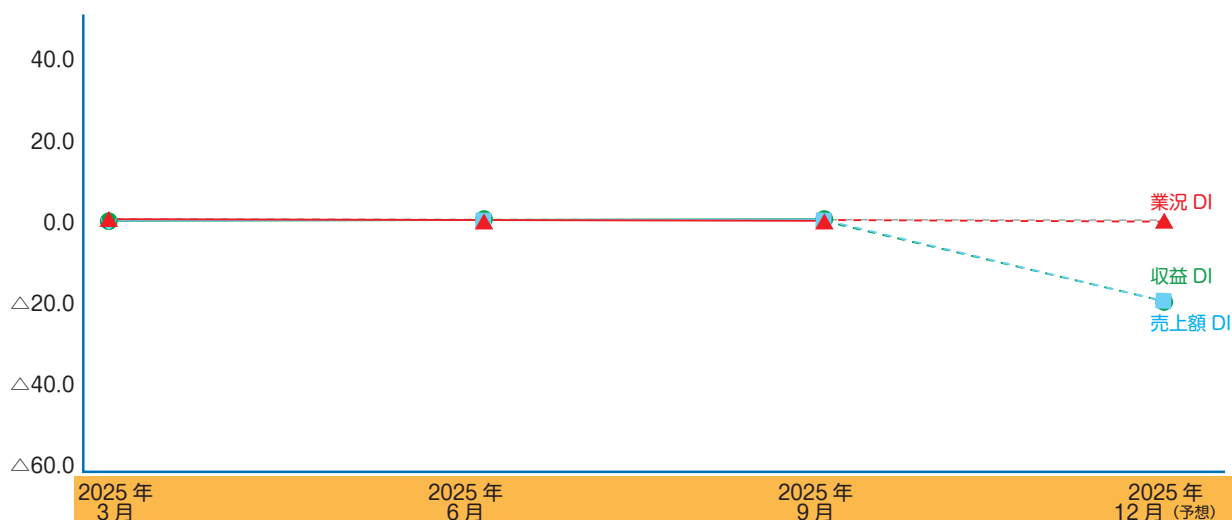


不動産業



1. 主要指標の推移

	2025 年 3 月期	2025 年 6 月期	今期	見通し
業 況 DI	0.0	0.0	0.0	0.0
売 上 額 DI	0.0	0.0	0.0	△ 20.0
収 益 DI	0.0	0.0	0.0	△ 20.0



2. 経営上の問題点

	2025 年 6 月期	今期
第 1 位	商品物件の高騰 60.0%	人件費以外の経費の増加 40.0%
第 2 位	人手不足 同業者間の競争の激化 人件費の増加 その他 問題なし 20.0%	人手不足 同業者間の競争の激化 商品物件の高騰 人件費の増加 その他 問題なし 20.0%

(複数回答)

3. 当面の重点経営施策

	2025 年 6 月期	今期
第 1 位	特になし 60.0%	特になし 40.0%
第 2 位	経費を節減する 情報力を強化する 提携先を見つける 人材を確保する 20.0%	販路を広げる 経費を節減する 情報力を強化する 新しい事業を始める 人材を確保する その他 20.0%

(複数回答)

調査員の コメント

- ・新築価格の高騰や中古不動産市場の高騰が続いている。
- ・家賃価格は変動はなく収益性に大きな変化はない。

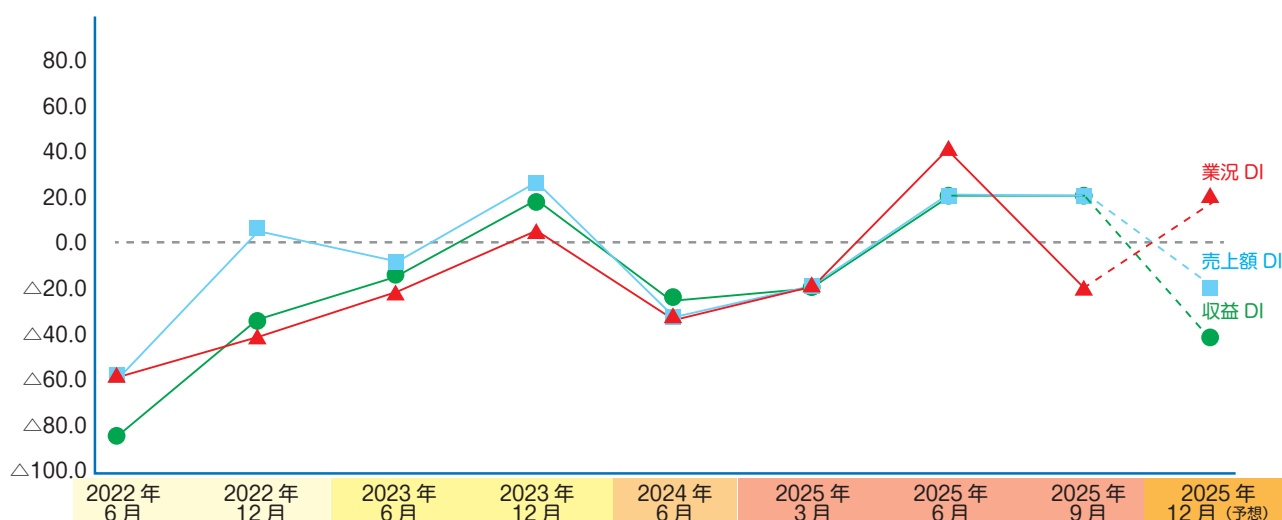


運輸業



1. 主要指標の推移

	2025 年 3 月期	2025 年 6 月期	今期	見通し
業 況 DI	△ 20.0	40.0	△ 20.0	20.0
売 上 額 DI	△ 20.0	20.0	20.0	△ 20.0
収 益 DI	△ 20.0	20.0	20.0	△ 40.0



2. 経営上の問題点

	2025 年 6 月期	今期
第 1 位	材料価格の上昇 80.0%	人手不足 60.0%
第 2 位	売上の停滞・減少 人手不足	売上の停滞・減少 材料価格の上昇
第 3 位	40.0%	40.0%

(複数回答)

3. 当面の重点経営施策

	2025 年 6 月期	今期
第 1 位	経費を節減する 提携先を見つける 人材を確保する 60.0%	経費を節減する 80.0%
第 2 位		人材を確保する 60.0%
第 3 位		販路を広げる 労働条件を改善する 40.0%

(複数回答)

調査員のコメント

- ・燃料高騰と人手不足が続いている。
- ・人手不足は待遇改善を進めているが確保が難しい。

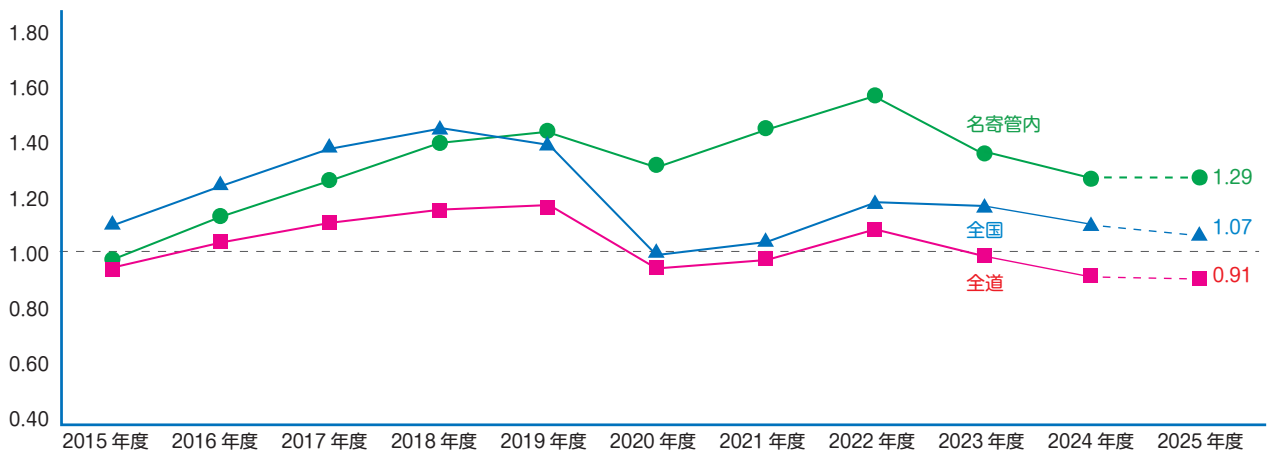
主要経済指標

1. 調査地域の人口動向

	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年 9月
名寄市	29,099	28,633	28,280	27,909	27,582	27,277	27,059	26,663	26,020	25,376	24,301
士別市	20,676	20,216	19,699	19,348	18,965	18,562	18,134	17,676	17,283	16,869	16,137
美深町	4,727	4,651	4,573	4,482	4,364	4,244	4,112	3,991	3,890	3,789	3,656
下川町	3,494	3,423	3,355	3,339	3,303	3,254	3,186	3,098	3,027	2,935	2,790
中川町	1,708	1,683	1,632	1,577	1,522	1,492	1,440	1,413	1,336	1,304	1,267
剣淵町	3,359	3,317	3,273	3,176	3,131	3,063	3,012	2,950	2,888	2,811	2,715
和寒町	3,699	3,605	3,542	3,476	3,369	3,278	3,222	3,097	3,006	2,903	2,763
音威子府村	800	784	790	771	763	729	699	682	668	636	604
合 計	67,562	66,312	65,144	64,078	62,999	61,899	60,864	59,570	58,118	56,623	54,233

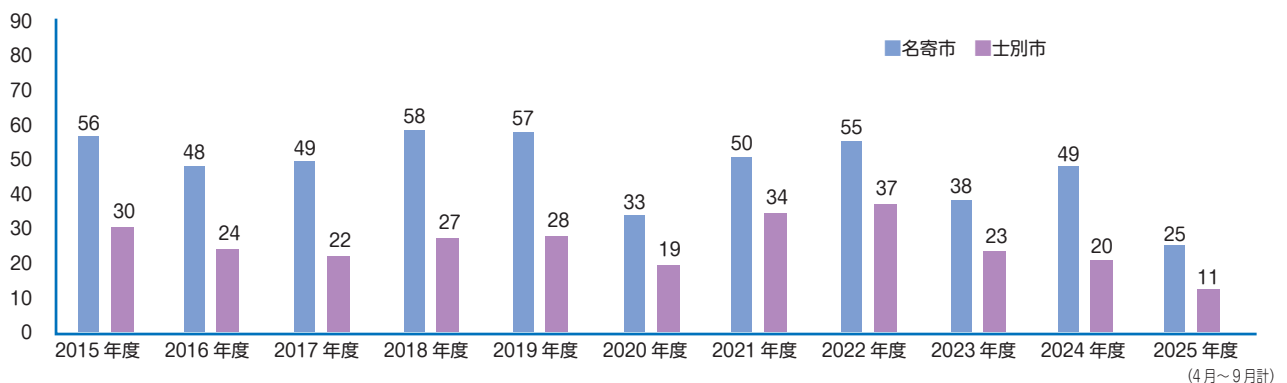
資料：上川総合振興局
各市町村

2. 名寄管内の有効求人倍率



(※4月～8月までの平均値)
資料：北海道労働局

3. 名寄市、士別市の建築確認申請件数（住宅）

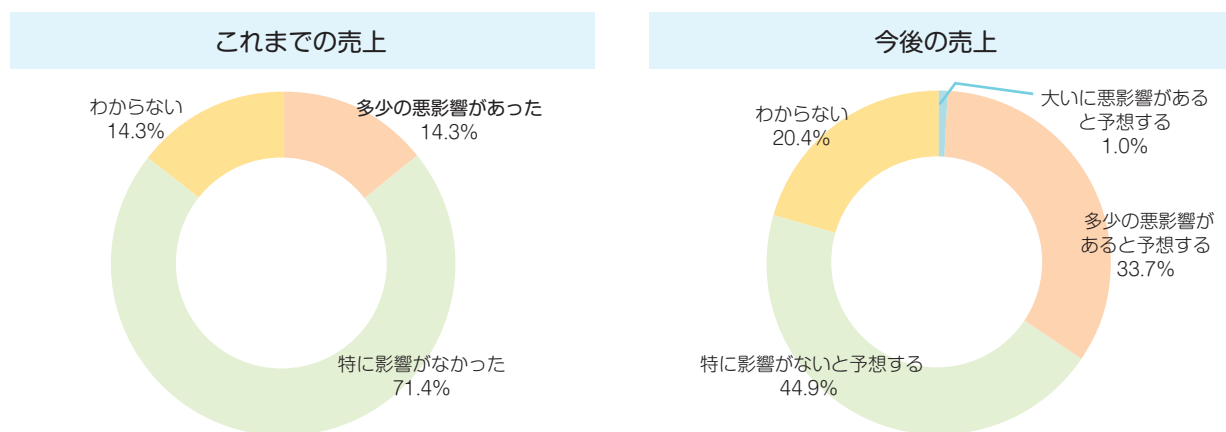


(4月～9月計)
資料：名寄市、士別市

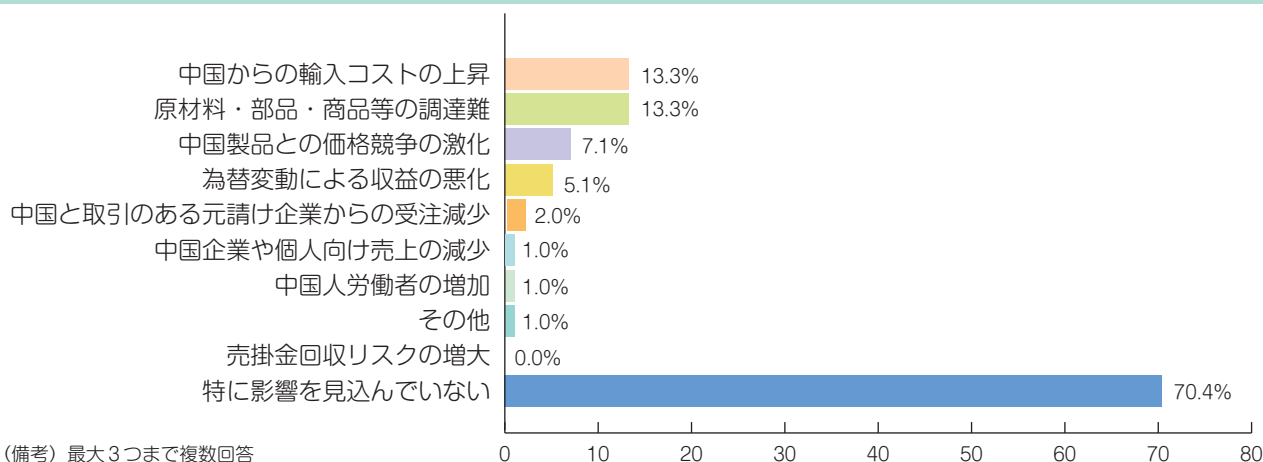
特別調査

不透明感が増す経済社会情勢と
中小企業経営

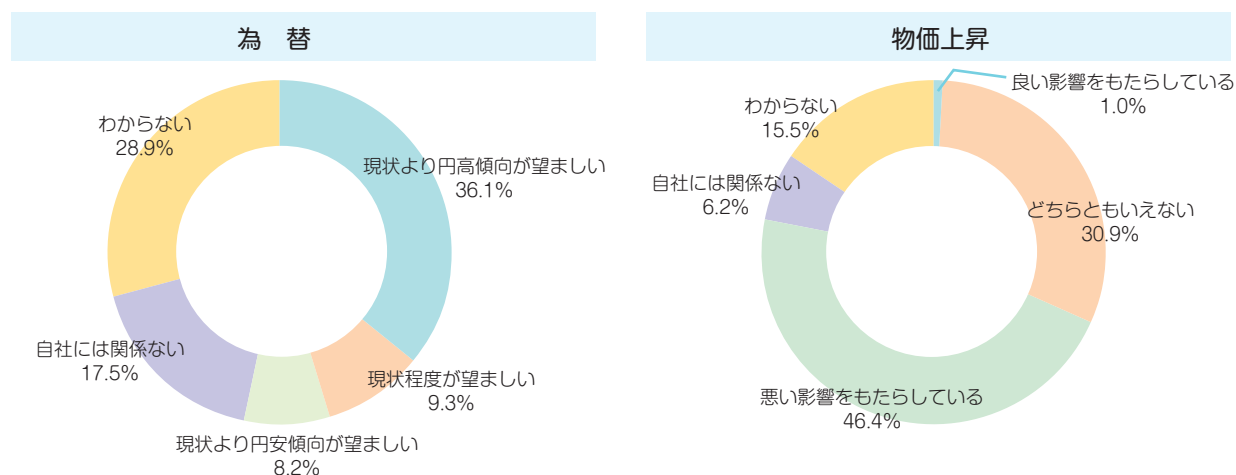
問 1. トランプ大統領就任後、米国の経済社会政策（関税等）には不透明感が増しています。こうした動きを受けて、貴社の売上にこれまで影響がありましたか。また、今後の売上に影響があると予想しますか。



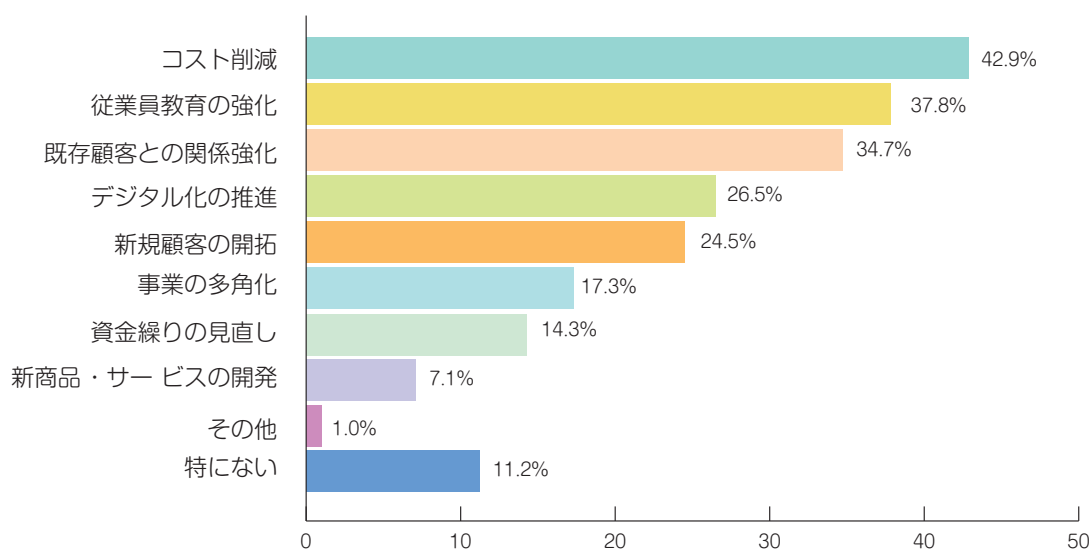
問 2. 中国経済の減速が懸念されていますが、貴社に対して間接的な事象も含めてどのような影響が見込まれますか。



問 3. 今後の外国為替相場（主に円ドル相場）の貴社にとって望ましい水準についてお答えください。また、コロナ禍以降の物価上昇傾向が貴社の経営にもたらす影響についてお答えください。



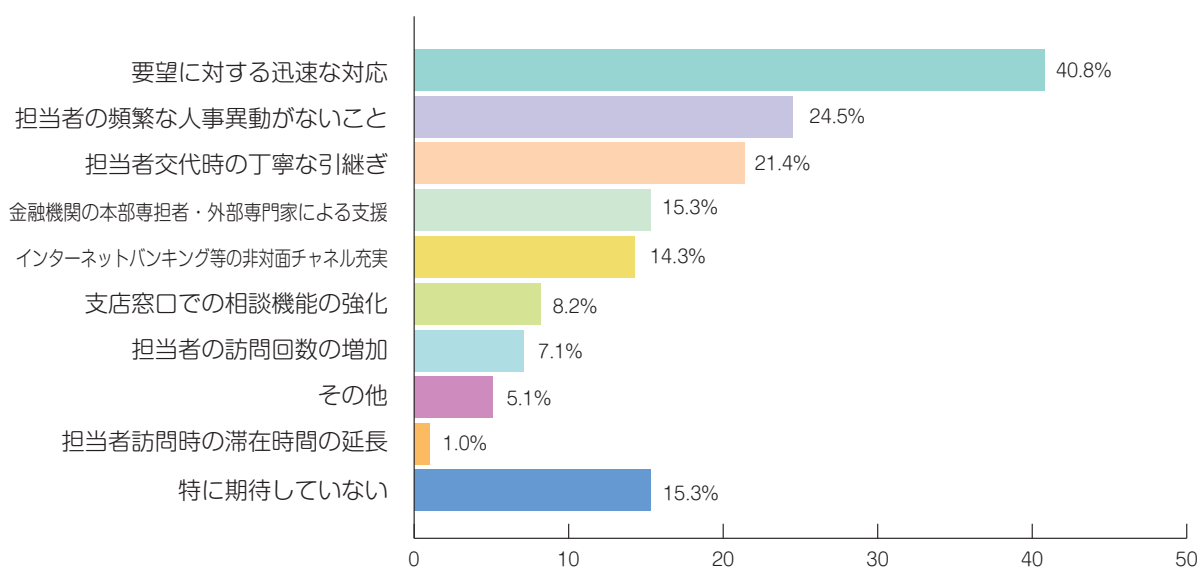
問4. 不透明感が増す経済社会情勢を受けて、経営面で今後見直したい取組みはありますか。



(備考) 最大3つまで複数回答

特別設問

問5. 不透明感が増す経済社会情勢を受けて、地域金融機関の体制面で望むことについてお答えください。



(備考) 最大3つまで複数回答